

4 1) 次年度に向けた取組について ～ 1 年の流れ (案)

目指す学校像：誰もが通いたい学校、働きたい学校

大目標：目指す学校像を受けて、地域でできることを探る。

【PDCA】

○学校訪問【4 月～3 月】

【DO】

- ・学校に来て、見てもらう、知ってもらう。年 1 回でも良い。
(保護者参観日・地域参観日・学校行事など)
- ・委員の皆さんは、できるだけ学校との接点を高めていただければ……。

①第 1 回陸別町学校運営協議会【5 月下旬】

【PLAN・DO】

熟議の視点：誰もが通いたい学校、働きたい学校って何だろう？

③第 2 回陸別町学校運営協議会【10 月】

【CHECK】

熟議の視点：中間総括～今現在、目指す学校像に向けた取組について

④第 3 回陸別町学校運営協議会【3 月中旬】

【ACTION・PLAN】

熟議の視点：最終総括～1 年間を通して目指す学校像になっていたか？
次年度に向けてどうしていったら良いだろうか？

第3回陸別町学校運営協議会での熟議について

本日の熟議のテーマ ※今年度の目指す学校像：誰もが通いたい学校、働きたい学校

家庭や職場でのコミュニケーションについて

熟議のやり方

- ・ 2グループに分かれてテーマにそって熟議 所要時間：20 分
- ・ 各グループの進行は教育委員会職員
- ・ グループは、小学校チームと中学校チーム
 - 小学校チーム：小田・水口・土屋・南・平野・瀧澤次長
 - 中学校チーム：伊澤・諸見里・東・久保・角熊・遠藤主任主査
- ・ 熟議終了後、教委職員からグループでの意見を紹介する。

お願いしたいこと

- ・ 自分が思うことを自由にご発言ください。
- ・ 誰かの意見を聞いて参考になれば、それを吸収してください。
- ・ なるべくゆっくりと話してください。（記録のため）

この熟議のゴール

- ・ テーマに対してなるべくたくさん違った意見を出す。
- ・ 学校の課題に対して解決を目指すものではありません。
- ・ 委員みなさん自身の考えに役に立つことをたくさんもらってください。
- ・ それぞれの立場でできることの実践に向けて考えるきっかけとしてください。

第2回会議後での教委事務局がすること

- ・ 委員の意見は主なものを HP にあげる。（教委事務局内で協議後）
- ・ 委員の意見から地域学校協働本部事業につながることを見いだす。

＊熟議とは「参加者が課題について学習・熟慮し、議論をすることによって、互いの立場や果たすべき役割への理解が深まり、それぞれの役割に応じた解決策が洗練され、個々人が納得して自分の役割を果たすようになる」ためのものということです。